

まにわ恭子 NEWS LETTER VOL. 16

発行日 / 2006年12月4日 発行者 / まにわ恭子 <http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>

恭子の 議会つれづれ

“市民力”を磨こう！

私は、時々、全国の動きをつかむために、他都市の地方議員や地方首長が集まる勉強会や講演会に参加していますが、このような場で実感していることのひとつは、市民が力をつけてきているなということです。心の豊かさを大切にしようという市民が、身近なところから暮らしを変えていこうとがんばっていて、大きく世の中が変わりつつあるのを肌で感じます。

そんななかで、広島市の議会を振り返ると、残念ながら時代に取り残されているような気がして淋しくなります。事前に行行政担当者と質疑についての打ち合わせが延々と行われるため（時には「それはなかったことに」と質

問の取り下げまで頼まれたりすることも！）緊張感のないやりとりが続いている議会。失敗をおそれ、慣例踏襲をもって良しとする行政。こういう政治のあり方に何とか風穴をあけたいと私なりにがんばってきた4年間でした。しかし、今つくづく必要だと思っているのは、市民・行政・議会がバラバラに考え、行動するのではなく、共に考え、話し合えるシステムを作ることです。

先の勉強会や講演会でたびたび耳にする言葉に「市民力」というのがあります。「市民力」とは、自分たちの要求を誰かに実現してもらおうのを待っているのではなく、市民自らが主体となって、よりよい生活を実現していくことだと私は理解しています。

市民が持っている力を出し合うためには、情報公開が基本であることはいうまでもありま



せん。市の基本となる計画に関しては、市民と情報を共有し、市民の参画・協働で行うことなど、実績をコツコツと積み上げていくことが、市民・行政・議会のあり方を新しい関係に変えていくのではないのでしょうか。

「さまざまな人たちが共に生きられるまち」を実現するためには、何より今、こうした「市民力」が求められていると思っています。私は議員であると同時に広島市民でもあります。

「市民力」の足腰も鍛えなくちゃ！とますます張り切っているこの頃です。



市議会 こぼれ話

政治家のパーティー収支一覧が新聞報道されました。合法とはいえ、1枚2万円！もするこ

これらの政治家のパーティー券を私はちょっと不思議だと思っています。広島市議会にも政治資金パーティーを高級ホテルで開く議員がたくさんいて、私にもたまに案内があります。なにごと経験と思って参加したら、背広族でいっぱい。“ご招待”とわざわざ赤字で書いてあるので手ぶらで出かけたら、“招待”客はみな、それぞれ背広からぶ厚い“金一封”を差し出して、何の準備もしていない私は、パーティー参加費(=食事代)としていくら出せ

ばいいが分からず受付の前で困った経験があります。その“金一封”が選挙資金のみならず、その後の癒着につながっていきかねないと思いました。

私もお茶代程度の会費をいただいて市政報告会を開催することがありますが、私に利益誘導！を期待して支援してくださる方々は皆無(笑)なので、受付で困られる姿をお見かけすることはありません。12月には、また、あちこちで議会報告の会を予定しています。どうぞ普段着のまま、お越しくださいませう。



2006年9月議会・常任委員会での 質問のなかからいくつかをご紹介します。

監査報告

廃棄物処理について

一般廃棄物処分工場の一つが、過去5年間、場内にある水槽の清掃で出る污泥処分を、資格のない民間業者に委託していたことが定期監査で見つかりました。監査報告をみて問題だと感じたのは、「どうして、5年も見過ごされていたのか？」ということです。環境局長は「契約に関する規則を職員が十分理解していなかったため、間違いが発生した。大変申し訳ない。現在職員研修を実施している。」と答弁しました。一度決まったものに対して前例踏襲の体質があったのではないのでしょうか。

こうしたミスの再発防止のためには、行政のブロとしての職員を育てていくことと、適切な監査が必要だと考えます。これから、地方に様々な権限が移ってきますし、民間・NPOなどに委託する仕事も増えます。発注の基準作り、その後の監督などに職員のレベルアップをもとめていきたいと思っています。

消防・上下水道委員会

救命救急システムについて

来年3月に海田地区消防組合が解散し、海田町、坂町、熊野町とともに安芸地区に統括されることになりました。消防事務の委託にともなう消防通信指令管制システムに予算がおよそ2億円計上されています。このシステム自体は必要と思いますが、2億円の積算も「企業の言い値」での計上ですし、はたして、これらの装置がすべて有効活用されるのかも、はなはだ疑問です。

たとえば、災害現場映像送信装置。これはその機械をもって移動する人員を必要とするうえ、救急車と病院とのやりとりが、心電図の送信に限られています。看護師としての視点から言うと、むしろ医師が見たい映像をすばやく送ることのできる操作性のすぐれたビデオカメラを救急車に導入したほうがはるかに救命率があげられると思います。人の命がかかっているのですから、救命率向上のために何が必要なのかを多角的に検討すべきでしょう。



厚生委員会

ひろしまドッグパークについて

「動物の不適切な扱いが湯来町の業者（ひろしまドッグパーク）によって行われている」という一報が私のところに届いたのは9月末のこと。すぐに聞き取りを行い、早速、厚生委員会（10月4日）でとりあげました。しかし、議会では質問する議員もおらず、ほとんど反応ナシ。担当局も「適切な対応をしている」と答弁しただけでした。動物管理センターが23回も現地に行っていないながら、今日まで勧告もし



てこなかったことは、放置していたと非難されても仕方のないことです。しかし、私の質問が後押しとなって、他の議員も関心を示し、反応は一変。行政が積極的に対応に乗り出すことになりました。

動物愛護に関する法律が今年6月に改正され、市長への届け出制から登録制へと基準がきびしくなりますが、「動物だから」と安易に切り捨てず十分監視をしないと、今後も形を変えた動物虐待は続くのではないかと思います。



厚生委員会副委員長に就任して、委員会の準備は結構大変ですが、やりがいも倍増！毎回がんばっています。



私がこれから提案したいこと

～誰もが孤立しないまちをめざして～



産前・産後の支援体制作り

産前・産後、女性は心身ともに不安定になりがちですし、第2子以降の出産では、上のお子さんの世話をする人が必要になってきます。祖父母にこれまでのようなサポートを期待することが難しい現在、地域の団体・個人と連携して、研修を受けた人たちが、家事援助などのサービスを提供できるようなシステムを作ることができたらと考えています。

男性介護者の支援

自宅で介護を担う人たちのストレスは大変大きいものですが、特に男性は地域のネットワークをもたず、孤立しがちで、虐待におちいるケースも報告されています。介護に関する援助の情報提供を中心に、男性の相談員が丁寧に対応する窓口も必要だと考えます。

一人ぐらし世帯の安否確認ネットワーク

孤独死の報道が後をたちませんが、健康でも年老いて一人で暮らすのは大変心細いことです。本人の意志を尊重した、新たな安否確認ネットワークの整備が今急がれています。現代ならではのIT技術も使いながら、24時間体制の暖かい手助けができればと思います。

厚生委員会 県外視察



10月10日(火)

県立静岡がんセンター

10月11日(水)

ドナルド・マクドナルド・ハウス

国立成育医療センター(東京都)

10月12日(木)

松溪ふれあいの家(東京都)

県立静岡がんセンター：

国から指定された全国のがん拠点病院のお手本となるべき病院のひとつが、ここ静岡がんセンターです。「患者さん中心の医療」をそのコンセプトとしていますが、一方で富士山麓先端健康産業集積プロジェクトの中心として産業界とも連携しています。予防から緩和ケアまで、がんのすべてについて統括している一連の流れを聞いて、まさに眼からウロコでした。



男性に特化したデイケア：

杉並区の松溪中学校の空き教室を活用して、マージャン・将棋・パソコンなど従来のデイケアとはメニューの異なった取り組みをしています。もともと、定年後の男の料理教室で仲良くなった男性たちが立ち上げた特定非営利団体が運営しており、皆さん生き生きとされています。お部屋には、経済誌の隣にプレイボーイなどの雑誌もおいてあり、驚きました。



国立成育センター(東京)：

なんといっても驚いたのは、胎児を治療して母体に戻すなどの高度医療がすすんでいることと、専門性の高い人材を長期に育成する計画が組まれていることです。広島市立病院も人材育成の長期的プランをたてておく必要があると痛感しました。

ドナルド・マクドナルド・ハウス



入院中の子どもを看病する家族のための宿泊施設です。

Run! Kyoko!!

まにわ恭子の走行記録

2006.8
~ 2006.10

8/1 慰問 会派代表者会議・懇親会出席	13 大都市特別委員会傍聴
2 包括支援センターについてヒアリング	15 議会運営委員会出席
3 広島市民病院ヒアリング 正副議長、幹事長懇親会出席	19 会派勉強会参加
4 市役所公務員慰霊祭参列 平和合唱団ホームビジット	20 厚生委員会正副委員長レクチャー 赤十字病院50周年記念式典出席
5 韓国慰霊祭参列 Weフォーラム2006in広島登壇 ゲーンホールコンサート参加	21 学校給食報告会参加
6 原爆死没者慰霊行事参列	25 本会議(市長説明)
11 議会運営委員会出席	28 本会議(一般質問)
17 タカノ橋青空市政相談会	29 議会運営委員会出席
23 障害者支援・少子化対策特別委員 会視察	30 高齢社会をよくなる女性の会・広島講 演会座長
24 25	10/1 本会議(一般質問・質疑)
26 タカノ橋二十六夜祭参加	4 厚生委員会出席
27 中区子どもまつり参加	5 本会議(議決)
9/2 日本家族看護学会登壇 女学院上空通路竣工式出席	7 日本尊厳死協会役員会出席
4 聖路加看護大学CNS実習指導	8 広島市スポーツ・レクリエーション・フェス ティバル出席
6 段原のボランティアの会参加 県立皆実高校同窓会出席	10 県外視察(厚生委員会)
7 市民病院ドレインライト先生講演会 座長	11 12
9 高齢社会をよくなる女性の会 全国大 会・鳥取座長	15 広島大学病院講義講師
10 発達障害者支援体制整備検討委 員会傍聴	16 介護保険研修会 在宅医療研修会 参加
	18 ひろしまドックパーク視察
	19 都市活性化対策特別委員会 傍聴
	20 厚生委員会出席
	22 日本尊厳死協会年次大会出席
	27 広島女学院地区会参加
	28 ひろしま女性学研究所講演会講師
	31 議会運営委員会出席

ご案内

まにわ恭子を励ます会

1年が経つのは早いもので、年の瀬も間近になりました。皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、皆様のご支援によって、まにわ恭子を議会に送り出しまして、3年8ヶ月がたちました。このたび、市政報告も兼ねて下記の通り「まにわ恭子を励ます会」を開催したいと思います。

ご多忙とは存じますが、何卒万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

日時 / **12月17日**(日) 11時~14時

場所 / YMCA2号館 チャペル

(広島市中区八丁堀7-11)

TEL / 082-228-2266

参加費 / 1000円(軽食を準備いたします)

参加ご希望の方は、**12月10日**までに
後援会へお名前・連絡先を
FAXでお知らせください。

まにわ恭子後援会 / TEL・FAX

082-541-3151



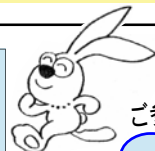
青空市政相談会

12月11日(月) 13:30~

タカノ橋商店街

バタバタふれあい広場

(中区大手町5丁目)



ご参加をお待ちしています

あなたの町に何って、市政に対する
要望や提案、ご相談などをお聞きます。

井戸端会議から市議会へとつないでみ
ませんか。お気軽に声をおかけ下さい。

星空市政口演会

2007年 1月6日(土)

19:00~20:30

ひろしま女性学研究所

(中区白島北町16-25)

082-211-0266

事務所からのお知らせ

新しいパンフレットができました。

今回、まにわ恭子の議員活動を広く知っていただけるように新しいパンフレットを作成いたしました。後援会のみなさまの輪を広げるためにご活用いただければ幸いです。さらにパンフレットをご希望の方は、講演会事務局までご連絡ください。必要部数をお届けします。



カンパのお願い

後援会にカンパしていただくと助かります。
一口千円で、何口でも下記の郵便局の口座へお願いします。

口座番号 01310-1-74320 まにわ恭子後援会



馬庭恭子事務所・まにわ恭子後援会

〒730-0051 広島市中区大手町2-5-11-204

TEL & FAX 082-541-3151

Email ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp